

平成 29 年横浜市支部会開催報告

平成 29 年 7 月 13 日に第 36 回横浜市支部総会を開催いたしました。39 人の同窓会員が参加し、来賓として本学より公衆衛生学第一研究室高木敬彦教授のご列席を賜りました。

総会は鈴木憲太支部長（S54 卒）の、開会挨拶から始まり、有賀誠開業部会長（S49 卒）の学園報告、評議員活動報告に続いて収支報告・監査報告、代議員総会報告、大学祭への協力について協議を行い、全て原案通り了承されました。

懇親会では、高木教授より、獣医学科以外の学科の志願数減少が認められ、教育内容のアピールが必要であるとお話し頂きました。

獣医学部のニュースが氾濫する昨今、大学での教育とは何か？少子化の時代に麻布大学が目指すべき方向性について会員からは多く話題が出ました。

また、全国的に同窓会員が減少する中、横浜市支部が会員数を伸ばしているのは、上下関係や職場にとらわれず交流するリベラルな風潮が原因ではないかと思えます。会員のメリットとは何か？と問われる事が多いですが、このような会合で悩みや問題点を共有して、本音で語り合えることは非常に有益であると考えます。今回も新入会員 1 名をみんなで温かく迎え入れ、仲間意識が芽生えました。

今後あらゆる世代、職場の同窓生を取り込み、交流を続けたいと考えております。

葉山 俊（V 平成 13 卒）

